

塩尻

市民タイムス塩尻支社
〒399-0746塩尻市大門並木町7-5

TEL0263-54-0085
FAX0263-53-4442

結核指導医 認定受ける

大門の高橋義郎医師

塩尻市大門四番町の

高橋内科医院の医師・高橋義郎さん(84)はこのほど、日本結核病学会から結核・抗酸菌症指導医として認定された。通常の診療に加え、長年市の結核肺がん検診に携わる中で、学会に足を運び研さんを積み重ね、市民の健康を支えるために尽力してきた功績が認められた。

高橋さんは昭和58年



結核・抗酸菌症指導医の認定を受けた高橋さん

受診が少なかったことから62年に県内の市町村に先駆けて、法律で義務付けられていた結核検診と合わせる形の「結核肺がん検診」を始めるなど積極的に取り組んできた。

高橋さんは指導医の認定を受けたことについて「市民のためにもいくらかは役に立つか」と思い申請した。何か問題があれば相談には乗れると思う」と話している。(鎌倉 希)

「団結ガンバロー」と拳を突き上げる参加者



援に全力を挙げることや、春闘の強化などを確認した。

(宮沢 一)

塩尻統一メーデー 被災地支援の継

労組が1月に連合長野を構成する産業別労組を脱退したため、参加者数が昨年よりも300人ほど減った。

永井秀範実行委員長は「今年の春闘は東日本大震災や円高の影響で厳しい交渉が続いている」とし、連帯と支援の輪を広げていく必要性を指摘した。特別スローガンに掲げている東日本大震災の被災地支援にも触れ、「継続的な活動で、一日も早い復興・再生に向けて働く者の総力を挙げると誓った。」

郷土ゆかりの作家の秀作

きょうまでえびす画廊

諏訪市沖田町のえびす画廊(増沢文彦社

長)の「古今有名作家日本画軸装額装大奉仕展」が28日、塩尻市大門並木町の市民タイムス塩尻ホールで始まった。29日まで。郷土ゆかりの作家を中心に約100点を展示、販売



中学生らが見学する中で実習に取り組む高校生たち

ニースボー「中学生が通って、食品製法を学ぶ機会が、将来の活躍に役立つ」と話している。

多彩な内容で、訪れた中学生や保護者らが総合学科の特色ある授業に触れた。

1〜3時間の授業とクラブ活動

「中村不折ら県内出身の作家の秀作を中心と並べた。川船水穂の2尺5寸幅の花鳥画をはじめ、横山大観の「霊峰不二」、川合玉堂の「清流釣人」などがそろそろ。塩尻市出身の日本画家・滝川照子さんの「あやめ」も目を引く。

増沢社長は「内容のいい物を厳選し、奉仕価格で販売している。気軽に来ていただける」

高校や専門学校、さらにはさまざまな職業の専門生も「興味があれば」と話している。



日本画の秀作が並ぶ会場